

同窓会報

発行：山口県立岩国高等学校同窓会 / 編集：満永 徹・枝折 健吾 / 印刷：有限会社アウルズコーポレーション

ごあいさつ

同窓会長 安本 政人



風薫る爽やかな季節となりました。同窓生の皆様には、健やかにお過ごしのことと心よりお慶び申

上げます。本年は正月2・3日と寒波により車の渋滞が続き、岩国地域は大変な状況となりました。その後は穏やかな日々が続きホッとしたところであります。昨年の高市政権誕生により「責任ある積極財政」の下、徐々に経済は回復しつつあるように思われます。午は良く飛び跳ねます。同窓会や同窓生の皆様にとって飛躍する年になることを心より祈念したいと存じます。私の任期も残り一年となりました。同窓会も数年後に150周年を迎えます。次の会長の代には150周年記念事業に向けて、準備を進めていく必要があります。役員の皆様はじめ同窓生の皆様には絶大なご協力を宜しくお願い致します。

このような中、本年の同窓会総会及び各支部総会が通常通り開催されることを期待したいと思います。昨年の本部の同窓会総会・懇親会は、役員・理事の皆様を中心にこれまでにない300名近い皆様に参加いただき、5月17日(土)に開催致しました。平成元年卒の古井歩代表幹事さんはじめ担当学年の幹事の皆様のお世話で成功裡に終えることができました。本紙をお借りして厚く感謝申し上げます。ありがとうございます。

各支部の状況

関西支部(中本晃二支部長)は、7月19日(土)ホテル阪急レスパイア大阪にて開催され、総会の議事終了の後、昭和40年卒の山

田則夫京都山口県人会長による「人生、詩吟と共に」の講演をいただきました。良く透き通る歌声が会場全体に響き渡っていました。懇親会ではおいしい岩国の地酒を飲みながら楽しい時間を過ごすことができました。じゃんけんゲームもあり多くの景品が用意され皆様大いに満足されておられました。

広島支部・通称広島五橋会(野坂文雄支部長)は、9月19日(金)リーガロイヤルホテル広島にて開催され、総会終了後、平成9年卒の下川絵美弁護士法人晴星法律事務所代表社員弁護士による「私が弁護士になるまでの軌跡と今後の展望」の講話をいただきました。懇親会では楽しいひとときを過ごすことができました。

東京支部(仲村映美支部長)は、10月18日(土)上野精養軒にて開催され、総会終了後、昭和48年卒の建築家光井純先生による「ふるさと岩国の街づくり」の講演をいただきました。又、現岩国高校の大田真一郎校長先生のご子息花柳梨道さんの日本舞踊「新曲浦島」が披露され、大変好評でした。懇

Iwakur2 PRIDE

校長 大田 真一郎



近年、大学入試は大きな転換期を迎えています。かつて主流であった知識量や正確さを測る試験から、思考力・判断力・表現力、さらには学びに向かう主体性や姿勢そのものを評価する方向へと、大きく舵を切りました。これは単なる入試制度の変更ではなく、これからの社会が若者に求める力そのものが変化

していることを示しています。

親会では関西支部同様おいしい岩国の地酒をいただきながら、お楽しみ福引き抽選会を楽しんでおられました。

山口支部(岩本康彦支部長)は、11月7日(金)セントコア山口にて2年振りに開催されました。山口県庁マン・OBも多く参加され、山口県の繁栄の為に頑張っておられる姿を拝見し、頼もしく感じ懇親会での会話も弾み楽しいひとときを過ごすことができました。

附属中学校の開校

山口県外に優秀な子供達が流出するのを防止する為、いよいよ岩国高校附属中学校が本年度開校致します。昨年12月に実施された受験には、定員60名に対し1955名が挑戦する競争になりました。事前の説明会も大変な盛況だったようです。同窓会にとっても本当に心強い嬉しいニュースです。岩国高校の今後益々の発展を祈念致したいと思えます。終わりにあたり、重ねて同窓生の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い致します。

現代社会では、正解が一つに定まらない課題に向き合う場面が増えていきます。急速な技術革新、社会構造や価値観の多様化の中で、与えられた知識を覚え、再現するだけの力では十分とは言えません。自ら問いを立て、情報を取捨選択し、自分の考えをまとめ、他者と対話しながら新たな答えを見いだしていく力が、大学でも、そして社会に出てからも強く求められています。こうした時代の要請を踏まえ、本校が大切にしている学びの姿勢を表す言葉が「Iwakur2 PRIDE」です。「I」は「私自身が」という意味で、学びの主体が自分であることを示しています。「wakur2」は二つの「ワ

ク」で「ワクワク」。未知のテーマと出会ったときの高揚感や、新しい視点に気づいた驚き、試行錯誤の末に前進できた喜びを表しています。そして「PRIDE」は、岩国高校で学ぶ自分自身への誇りであり、挑戦を重ねながら成長していく自分を認める誇りです。

本校が力を入れている探究学習は、この「Waku PRIDE」を体現する学びです。探究学習は単なる調べ学習ではなく、生徒一人ひとりの関心や疑問を出発点として、「なぜ」「本当にそうなのか」と問い続けながら深く考える学習です。すぐに答えが見つからないこともあります、その迷いこそが思考を深め、学びをより豊かなものへと変えていきます。

探究学習を通して身につく力は、総合型選抜や学校推薦型選抜のみならず、一般選抜の記述式問題や小論文、面接にも確実につながっています。自分の考えを整理し、論理的に説明する経験は、どのような進路選択においても大きな強みとなります。またその価値は学力面にとどまらず、「学ぶことは受け身でこなすものではなく、自分を広げる挑戦である」という意識を育て、日々の教科学習にも良い影響を与えています。

さらに今年度から、岩国高校附属中学校が開校し、本校は新たに中高一貫教育の歩みをスタートさせました。6年間を見通した学びの中で、探究的な姿勢を早い段階から育て、一人ひとりの興味・関心や可能性をより丁寧に伸ばしていくことが可能になります。中学校と高校が連携し、共通の教育理念のもとで学びを積み重ねていくことは、本校教育の新たな大きな柱となります。進路とは、単に合格先を決めることではありません。自分は何を学び、どのように生

きたいのかを考え、そのための道を主体的に選び取る過程そのものです。岩国高校、そして附属中学校での日々の授業や探究活動の一つ一つが、生徒たちの未来を形づくっています。

同窓会の皆様におかれましては、ぜひ現在の岩国高校の教育の姿、そして中高一貫教育という新たな挑戦について知っていただき、これからの社会を担う後輩たちの歩みを温かく見守り、支えていただければ幸いです。「Waku PRIDE」を胸に未来へと歩む生徒たちの姿が、伝統ある岩国高校の新たな誇りとなっていくことを、心より願っております。

ふるさと納税の返礼品は「母校の躍進」です。



ふるさと納税を通して母校の後輩たちを応援してください！

- 山口県の「ふるさと納税」制度では、学校を指定して寄附をする「県立学校指定寄附」ができます。
- いただいた寄附は、生徒の進路意識を高める大学教員等による特別講義や学校施設・設備の充実に活用させていただきます。



山口県ふるさと納税のページ

後輩たちの日々の活動状況はコチラ
(岩国高校 HP「日々の風景」)

令和七年度末 教職員人事異動 (敬称略)

〔退職〕

教諭 (地歴公民) 巻木 隆行 退職 (広島県採用)
教諭 (英語) 赤松 敦子 退職

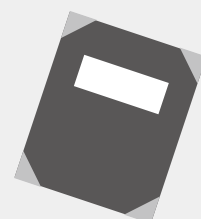
〔転出〕

教頭 唐渡 大輔 教職員課人事班へ
教諭 (数学) 徳本裕紀枝 田布施総合支援学校高等部 (教頭) へ
教諭 (情報) 宇佐川雄大 光高校へ
教諭 (理科) 藤井 瑛藏 山口農業高校へ
教諭 (理科) 爲久 誉英 県立大学附属周防大島高校へ
教諭 (保健体育) 奥原 大貴 高森高校へ

主事 兼近 帆波 高森高校へ

〔転入〕

教頭 守田 佳子 高校教育課普通教育班から
教諭 (地歴公民) 久木田聡美 田布施農工高校から
教諭 (数学) 吉岡 宏 周防大島高校から
教諭 (情報) 黒瀬 大翔 新規採用
教諭 (理科) 末谷 健志 徳山高校から
教諭 (理科) 青木 響 新規採用 (他県本採)
教諭 (英語) 西本 初美 高森高校から
教諭 (保健体育) 野村 浩輝 新規採用 (他県本採)
〔附属中学校〕
教諭 (社会) 河津 祐一 岩国市立錦中学校から
教諭 (英語) 米屋 好恵 高森みどり中学校から
養護教諭 岡嶋 (こ) ずえ 周南市立周陽中学校から
〔事務〕
主事 中村 洸嘉 新規採用
事務補助 真田 美香 新規採用



支部だより

山口支部



小所帯の当山口支部は、総会・懇親会を隔年で企画しており、昨年11月7日(金)、山口市内の「セントコア山口」において、二年ぶりに開催の運びとなりました。

総会に先立ち、支部役員を歴任され、長年にわたり多大な御尽力をいただいた宮本義則顧問が、昨年3月末に御逝去されたことを報告いたしました。謹んで哀悼の意を表し、心より御冥福をお祈りいたします。

さて、御案内のとおり、当支部は、山口市・防府市に在住・在勤する同窓生を会員としています。

若年層を中心とした会員の確保など、とりわけ小所帯である当支部の課題は深刻であり、今後、より幅広い世代や分野の同窓生とのつながりを大切にしながら、新規会員の獲得を図り、また、無理のない形で支部活動を継続していく必要があると考えています。

今回は、役員による若手同窓生への働きかけや、御来賓からの御紹介もあり、新たに7名の方に初めて御参加いただくことができました。全体では約40名と、前回と同程度の出席者数ではありましたが、新しい顔ぶれをお迎えできたことは、支部の将来にとって大きな励みとなりました。

総会では、御来賓としてお越しいただいた安本同窓会長様、大田校長様から母校の近況などを交えた御挨拶を賜り、収支状況や役員改選に関する議事について御審議をいただきました。

特に、支部設立以来の環境変化を踏まえ、役員体制については、より簡素で持続可能な形としての旨を提案し、御承認をいただいたところです。

総会終了後の懇親会は、瀬村顧問の御発声による乾杯を皮切りに、終始和やかな雰囲気の中で進められました。久しぶりの再会となる方も多く、恩師の思い出や高校時代の出来事、現在の仕事や暮らしなど話題は尽きることなく、予定の時間は瞬く間に過ぎていきました。

締めは恒例の校歌斉唱、続いて白木副支部長の万歳三唱をもって、名残惜しさの中、散会となりました。

なお、当支部の現在の役員体制は次のとおりです。同窓生同士が気軽に集い、世代

を超えて交流できる支部活動を目指し、今後とも役員一同努力してまいります。

▽顧問 瀬村則夫(昭和43年卒)

▽副支部長 白木政司(昭和62年卒)

広島支部

令和7年9月19日、リーガロイヤルホテル広島にて「令和7年度 広島五橋会総会・親睦会」を開催いたしました。ご多用中にもかかわらず、ご来賓、幅広い年代の卒業生総勢72名のご出席をいただきました。誠にありがとうございました。

当日は、開会に先立ち平成19年から27年まで本会の副会長をお務めいただき、令和5年12月にご逝去された谷原倫子様(昭和27年卒)に黙とうをささげました。

総会では2024年の本会の収支報告を行ったのち、弁護士法人晴星(はればし)法律事務所の下川絵美様(平成9年卒)に「私が弁護士になるまでの軌跡と今後の展望」と題してこれまでの経験談を交えて講話をいただきました。

引き続き開催した親睦会では、ご来賓としてお越しいただきました安本同窓会長、大田校長先生から地元岩国や母校の近況等の様子を交えたご挨拶をいただいたのち、出席者の中で最年長の先輩である杉村功様(昭和29年卒)に乾杯のご発声をいただきスタートいたしました。

歓談中盤での希望者によるスピーチのコーナーでは、登壇された方々から現在取り組まれているお仕事の内容などを紹介していただきました。

会の締めくくりには、恒例の校歌(岩中、岩女、岩高)を全員で斉唱し、最後に集合写真を撮影し終了いたしました。

▽監事 篠原透浩(昭和63年卒)

▽幹事長 松藤暢邦(平成元年卒)

▽会計担当幹事 先本亮一(平成10年卒)

支部長 岩本 康彦(昭和59年卒)

今回の運営を振り返りつつ、出席者の皆様からの近況報告を増やす等、次回もまた皆様により「行ってよかった」「楽しい五橋会」として心地よくお集まりいただけるような場を整えて参りたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次回の開催にて、また皆様とお会いできる日を楽しみにいたしております。

広島五橋会

会長 野坂 文雄(昭和42年卒)



関西支部

令和7年度の関西支部総会・懇親会は7月19日(土)にホテル阪急レスパイア大阪で開催されました。

本年も猛暑にもかかわらず63名の同窓生にご参加いただき、同窓会本部から安本同窓会長、東京支部から仲村支部長、母校から大田校長にご臨席を賜りました。

総会の部は佐藤幹事(昭和54年卒)が司会進行を担当し、中本関西支部長(昭和38年卒)による冒頭のご挨拶と令和6年度の行事報告の後、次回の支部総会開催日と令和6年度会計報告が承認されました。また今年は2年任期の支部長改選期にあたり中本現支部長が再選されました。

続いてご来賓を代表して安本同窓会長より同窓会の近況や故郷岩国の様子のお話を拝聴し、大田校長から卒業生の進学状況やクラブ活動などの現状に加え、令和7年4月から「文理探究科」が開設され、令和8年4月からは併設型中学校として岩国高等学校附属中学校が開校し、中高一貫教育が始まるお話しをして頂きました。

総会終了後、恒例となった同窓生による懇親会前の講演は京都山口県人会会長の山田則夫さん(昭和40年卒)に「人生、詩吟と共に」と題して、詩吟との出会いからその後詩吟と共に歩まれた人生と詩吟の魅力をお話し頂きました。

引き続き懇親会に移り、吉井幹事(昭和48年卒)が司会進行を担当し、児玉輝さん(昭和36年卒)の乾杯の音頭からスタートしました。本年もご厚意でご提供頂いた故郷の銘酒「五橋」を酌み交わしながら懇親の輪が広がりました。宴もたけなわとなり、多くの有志から寄贈して頂いた物品を景品

にじゃんけんゲームを藤崎幹事(昭和52年卒)の進行で実施し、会場は一段と盛り上がりつつありました。

最後は全員で壇上に集まり大蔭政勝さん(昭和47年卒)の指揮のもと校歌の大合唱をして閉会致しました。

令和8年度の総会・懇親会は7月18日(土)に開催いたします。同窓生の皆様にはお誘い合わせの上、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

関西支部長 中本晃二



東京支部

令和7年10月18日(土)、第69回となる東京支部総会・懇親会が開催され、208名の参加者が「上野精養軒」に集いました。特に90歳になられた昭和29年卒の方が6名も出席してくださったことは、大変喜ばしいことです。

受付業務は、昭和50年・51年卒の方々が担当。尾川直子さん(平成2年卒)の司会進行にて、まずは東京支部長の仲村映美(昭和58年卒)の挨拶に始まり、岩国からご臨席いただいた同窓会会長の安本政人さん(昭和39年卒)、岩国高校校長の大田真一郎さんから、それぞれに関わる近況報告をしていただきました。関西支部代表幹事の矢哲康さん(昭和47年)、前東京支部長の手嶋良夫さん(昭和41年卒)、岩陽学舎の新理事長となられた光井純さん(昭和48年



卒)のご紹介の後、会計担当の三吉英則さん(昭和60年卒)が令和6年度の会計報告を行い、監事の武田昇平さん(平成11年卒)が会計監査報告をいたしました。

続いては、世界的に著名な建築家である前述の光井純さんに「ふるさと岩国の街づくり」と題した講演をしていただきました。光井さんが現在進めているプロジェクトをはじめ、岩国市の現状と課題をわかりやすくお話ししたと、皆さんの興味の高まりと岩国愛の強さで、会場が熱気に包まれるのが伝わって来るようでした。更に日本舞踊家の花柳梨道さんこと大田宙輝さん(平成28年卒)に、文部科学大臣賞を受賞した際の演目『新曲浦島』を華やか舞っていたから懇親会をスタートしました。

乾杯のご発声は、最年長である村本慎一さん(昭和29年卒)。歓談の後、恒例のビンゴゲームを福引き抽選会に変更して行いましたが、岩国の銘菓・銘酒を中心に、たくさんの景品をご提供いただいたおかげで、今回も大いに盛り上がりしました。宴の締めには、吉岡美佐子さん(昭和57年卒)のピアノ伴奏で校歌・応援歌を声高らかに斉唱し、副支部長の二藤正和さん(昭和58年卒)の閉会の辞で、恙なく終了いたしました。

景品のご協賛及び寄付金にご協力いただきました方々には、心より御礼申し上げます。当日の様子や、過去の活動報告については、『岩国高校同窓会東京支部ホームページ』で公開しております。このサイトは昨年大幅リニューアルし、会報誌第一号のPDFも全頁閲覧できるようになっています。様々なニュースを随時アップしていきたいと思っておりますので、ご覧いただくと共に、情報提供にご協力くださいませ。



さて、令和8年に東京支部は設立70周年を迎え、10月17日(土)に第70回目となる総会を開催予定です。出来るだけ多くの方にご参集いただいて、メモリアルな総会となるよう現在企画を練っておりますので、岩国及び各支部の方々も、関東近郊にお住まいの同窓生へのお声掛けをいただけると幸いです。また、一昨年制作して大変ご好評いただきました東京支部会報誌の第2号を発刊し、周年記念に相応しい充実した内容でお届けしたいと考えています。前回同様にお窓会本部・各支部のみならず、在校生全員に配布する予定です。これにつきましては、広告協賛金(1万円)及び寄付金(5千円)を4月から8月末日まで募集いたします。詳しくは、ホームページにて告知しますが、電話080-4200-0808でもご案内いたします。皆さまのご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

東京支部長 仲村 映美(昭和58年卒)

文化講演会

労働市場とキャリアー「違い」と「偶然」を味方に

株式会社 インディードリクルートパートナーズリサーチセンター
上席主任研究員 宇佐川 邦子 先生

キャリアの正解は一つではない

キャリアに唯一の正解はなく、道筋を細かく決め込む必要もない。自分らしさという「違い」を受け入れ、思いがけない「偶然」を楽しむほど、進める道は広がっていく。本稿は、高校生と周囲の大人に向けて、これからのキャリアと学びのヒントをまとめたものである。

1. 変化と多様性の時代——自分と他者の違いを認め、協働する

今は「VUCA」と呼ばれる、変化が速く、先が見えにくく、物ごとが複雑で正解が一つに定まらない時代である。加えて日本は、モノやサービスが行き渡った「成熟社会」にあり、人によって求めるものが大きく異なる。流行や好みの移り変わりも速く、結果として、商品やサービス、知識や技術の寿命は短くなっている。多様で個性の高いニーズに応えるため、仕事はより高度化している。

仕事は「なくなる」のではなく、「変わる」。たとえば、コンビニの発注は専門家による分析ではなく、現場でAIと相談して行われるようになり、農薬散布は農業従事者ではなくドローン操縦士が担うようになっていく。同じ職種でも、求められる役割や中身は変化していく。職種名よりも、仕事の身や意義に目を向けるほど、次の一歩が見えてくる。

こうした多様なニーズに対し、一人で完全な答えを見つけることはできない。必要なのは、異なる志向や視点をもつ人とチームを組み、対話し、状況に合わせて最適解をつくる力である。違いは面倒ではなく推進力の源であり、違いがあるからこそ対応できる。だからこそ、自分と他者の違いを知り、尊重する姿勢が欠かせない。

この点で役立つのが、自分と他者の認識の違いに気づく「ジョハリの窓」や、コミュニケーションの傾向を知り意思疎通を円滑にする「ソーシャルスタイル」といった考え方である。文化祭や部活動の企画・運営も、こうした力を練習する絶好の場になる。

2. 人生100年時代——社会人として活躍し続けるには

社会人として活躍するには、「社会人基礎力」という土台(10S)が欠かせない。そのうえで、仕事に必要な専門スキル(IIアプリ)を追加・更新していけばよい。

土台となる基礎力は「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3能力(12要素)で構成される。日常の中で疑問や関心をもったことを、自ら考え、伝え、聞き、実行し、小さく試して振り返る——それだけで、土台は確実に強くなる。

人生100年時代は、教育→仕事→引退という直線型ではなく、学び直しを挟みながら仕事や他の役割を行き来する、並行型、キャリアが当たり前になる。企業と個人の関係も、「会社に合わせて」だけでなく、共に成長し、相互に発展する関係へと変わりつつある。基礎力という土台が整っていれば、必要に応じてスキルを入れ替え・更新でき、選べる場も広がる。

3. キャリアの8割は偶発性で決まる——偶然を楽しもう

「向いている仕事は？」「天職は？」と悩み立ち止まるより、偶然の出会いや出来事をキャリアの機会に変えていこう。そのためのポイントとなるのが、5つの力——好奇心・持続・柔軟・楽観・挑戦である。

好奇心をもち、諦めず、意見や変化を受け入れ、不安があっても挑戦する。人にどう思われるかではなく、自分が「気になる」「面白そう」と感じることから一歩を踏み出せばよい。

正解のない変化の時代だからこそ、何がキャリアにつながるかは誰にもわからない。悩んだときは、こんな小さなアクションを試してみてもいい。

- (1) 知らない人に一言かける
- (2) 気になったことを調べる
- (3) 誘いを断らない
- (4) 未経験のほうを選ぶ

どれもお金はかからないが、確実に景色が変わる。

最後に

変化を前提に、「違い」や「偶然」を受け入れ、楽しむこと。それが、次の出会いをキャリアにつなげる一歩となる。



部活動活動報告

◎吹奏楽部

○第49回全国高等学校総合文化祭

かがわ大会

吹奏楽部門出場

◎美術部

○第49回全国高等学校総合文化祭

かがわ大会

美術・工芸部門出場

◎弓道部

○令和7年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会・第70回記念全国高等学校弓道大会

団体 出場

個人 出場

澤原 琉生
藤野 冬弥
有村 昊真
石本 舜大
多谷 悠音
坂本 稜河

○第44回全国高等学校弓道選抜大会

個人 出場

藤野 冬弥

◎放送部

○第72回NHK杯全国放送コンテスト出場

創作テレビドラマ部門

山口 如教
平山 新奈
山口 真梨香

テレビドキュメント部門

山下 ちひろ
吉田 心音

◎陸上競技部

○令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会・秩父宮杯第78回全国高等学校陸上競技対校選手権大会出場

女子円盤投げ

中山 知夏

◎縄とび

○World Jump Rope Championships 2025

3重とび 出場

○ALL JAPAN 2026 JUMP ROPE CHAMPIONSHIPS

3重とび 出場

山田 陸人

◎新体操

○令和7年度全国高等学校総合体育大会新体操大会・全国高等学校新体操選手権大会

個人 出場

個人 出場

赤峰 雛



学生寮のご案内

※問い合わせは岩国高校同窓会事務局まで

- 岩国学生寮 京都市上京区今出川通小川東入ル北兼康町295-1 TEL 075-411-0924
<https://www.iwakunigakuseiryō.org>
 問い合わせメール: iwakuni-kyoto@nike.eonet.ne.jp
 寮費A…24,000円・寮費B…26,000円・寮費C…31,000円/月(水道光熱費等実費)
- 岩陽学舎 東京都大田区中央3丁目31番15号 TEL 03-3778-5931(代表)
<https://ganyogakusya.jp>
 舎費・管理費…44,000円/月(入舎金60,000円は別途)

2026年度同窓会総会の開催について

下記の要領で、本年度の同窓会及び懇親会を開催いたします。

- 日時 5月16日(土) 総会/16:30～17:30 懇親会/18:00～20:00
- 場所 岩国国際観光ホテル
- 会費 8,000円(チケット制)

チケット販売所…昭和堂(岩国)／(株)東洋地所(山手町)／八百新酒造(株)(今津町)

(有)藤井自動車板金塗装(室の木町)／(株)谷川事務器(元町)

進物のシャディ灘店につか(藤生町)／安本建設(株)(元町)／同窓会事務局(岩国高校内)

なお、本年度の幹事は次の方々です。卒幹事は卒業年順に回りますので、よろしくお願いいたします。

岩高 平成2年卒・平成11年卒・平成19年卒・平成24年卒

令和8年度入試 大学等合格者数一覧

(令和8年4月3日現在)

国立大	現	既
筑波大	1	
横浜国立大	1	
名古屋大	1	
三重大	1	
京都教育大	1	
京都工芸繊維大		1
大阪大	2	
神戸大	1	
奈良教育大	1	
島根大	6	
岡山大	2	1
広島大	6	1
山口大	21	
徳島大	1	
香川大	1	
愛媛大	4	
九州大	2	2
九州工業大	3	
佐賀大	1	
大分大	3	
鹿児島大		1
琉球大		1
合 計	59	7
	66	

公立大	現	既
東京都立大	1	
都留文科大	1	
静岡文化芸術大	1	
滋賀県立大	1	
兵庫県立大	2	
島根県立大	4	
岡山県立大	1	
尾道市立大	2	
県立広島大	1	
広島市立大	3	
周南公立大	2	
山口東京理科大	3	
下関市立大	2	
山口県立大	2	
北九州市立大	3	
合 計	29	0
	29	

私立大	現	既
城西大	1	
千葉工大	2	
青山学院大	1	
亜細亜大	1	
慶応義塾大		1
中央大	2	1
帝京大	1	
東京農業大	1	
東京理科大	1	
東京都市大	1	
東洋大	4	1
日本体育大	1	
法政大	3	
明治大	2	
早稲田大	2	
麻布大		2
産業能率大	1	
中京大	1	
名古屋外国語大	1	
名城大	4	
人間環境大	1	
京都産業大	4	
同志社大		2
佛教大	2	
立命館大	9	1
龍谷大	12	6
大阪音大	1	
大阪経済大	1	
大阪工業大		1
大阪体育大	1	
関西大	9	
関西外大	1	
近畿大	55	3
摂南大	7	
大和大	9	
関西学院大	2	1
甲南大	1	
神戸学院大	2	
神戸女子大	2	
神戸薬大	1	
武庫川女子大	1	
関西福祉大	1	
姫路大	1	
岡山理大	3	1
川崎医療福祉大	4	
吉備国際大	1	
就実大	1	

清心女子大	2	
日赤広島看護大	4	
比治山大	3	
広島経済大	12	
広島工大	44	
広島国際大	10	
広島修道大	41	
広島女学院大	1	
広島都市学園大	1	
広島文教大	8	
福山大	2	
安田女子大	35	
東亜大	1	
フロンティア大	1	
山口学芸大	5	
久留米大	1	
西南女学院大	1	
西日本工大	1	
福岡大	4	
福岡工大	1	
福岡女学院大	2	
合 計	342	20
	362	

短大	現	既
比治山大短大部	2	
合 計	2	
	2	

準大学	現	既
防衛大学校	1	
水産大学校	1	
合 計	2	
	2	

専門学校	現	既
医療系専門学校	11	
その他の専門学校	2	
合 計	13	0
	13	

◎国立大学

令和8年度国立大学入試の一般選抜では、現役生延べ170名が個別試験に挑み、75名が合格しました。合格率は、44%になります。内訳は、前期日程で、120名が国立大学の個別試験に挑み、49名が合格、中・後期日程では、延べ50名が受験し、26名が合格しました。合格率でいいますと、前期日程が41%、中・後期日程が52%となります。昨年度、中・後期日程の合格者数

令和8年度入試を振り返って

が12名だったことを考えると、今年度は倍増しており、「最後まで粘り抜くこと」を実践した学年だったと言えます。また、総合型選抜で、国立大学に3名、公立大学に2名、学校推薦型選抜で、国立大学5名、公立大学3名と、総合型・学校推薦型あわせて計13名が合格していますので、これをあわせた88名合格が、昨年度卒業生の実績ということになります。難関大としては、名古屋大学と神戸大学に各1名、大阪大学

と九州大学にそれぞれ2名が現役合格を果たしました。

過年度卒では、九州大学2名、広島大学、岡山大学に各1名など計7名が、国立大学に合格しました。

◎私立大学

私立大学は、二極化がますます進み、特に早慶上理（早稲田・慶応・上智・東京理科）やGMARCH（学習院・明治・青山・立教・中央・法政）、関関同立（関西・関西学院・同志社・立命館）といった難関私立大学は、国公立のブロック大学や地方大学よりも合

格が難しい状況が続いています。私大に絞って準備した生徒でも、上記の難関私大への合格はなかなか難しいというのが現状です。むしろ、難関国立大をめざして準備している生徒に、難関私立大学の合格者が多く出ています。

今後も、基本的な方向性として、生徒には、国立大学で高い目標設定をし、受験勉強を進めていく中で、併願校として私立大学を考えるよう指導することが必要だと感じています。

司法書士法人 山本浩司事務所 〒741-0062 岩国市岩国二丁目4番7号 行政書士事務所 〒740-0022 岩国市山手町二丁目1番3号 司法書士法人 代表社員 山本浩司 行政書士 TEL (0827) 44-0153 FAX (0827) 43-5182 E-mail : koji8@sky.icn-tv.ne.jp	信頼のおつきあい 株式会社 東洋地所 代表取締役 長島友愛(平成五年卒) 取締役会長 西村栄時(昭和三十四年卒) 岩国市山手町二丁目一四 TEL(0827)41-1411 ホームページ https://www.toyo.co.jp/	小幡眼科 院長 守田裕希子 (平成十年卒) 岩国市岩国一丁目一九一六 電話 四三〇二四五番	勉強堂 事務用品・事務機器 文具・かばん 岩国市岩国二丁目一六二二三 電話 四一〇八八六番	(株)菊重設計事務所 建築設計監理 代表取締役 菊重隆之 (昭和五十四年卒) 岩国市元町三丁目二二一 電話 一三三一五五番(代)
 安本建設株式会社 YASUMOTO CONSTRUCTION CO.,LTD. 〒740-0012 岩国市元町1丁目2-14 TEL 0827-22-5500 https://www.yasumoto.co.jp				
Hiyama 桧山事務器株式会社 本店 岩国市今津町1丁目7番16号 TEL0827-22-2255(代) https://hiyamajk.co.jp FAX (受注専用) 0120-71-2255	岩国第一病院 院長 藤本治道(昭和41年卒) 岩国市岩国一丁目20-49 (錦帯橋バスセンター下車すぐ) 電話 41-0019番	岡一工事株式会社 岩国市麻里布町五丁目五二〇 電話 二二一一二六	山口県教科書供給株式会社 岩国営業所 小・中学校、高等学校で使用する教科書の販売 学習参考書・教材・地方出版物・辞典などの販売  〒741-0061 岩国市錦見六丁目一四一四三 電話 〇八二七三五五六五〇	
柳井卓正税理士事務所 税理士 柳井卓正(昭和62年卒) 〒740-0017 山口県岩国市今津町2丁目14番15号 TEL(0827)24-4030 FAX(0827)24-4032 E-mail: yanai-tx@ms12.megaegg.ne.jp https://www.kaikai-home.com/yanai-tx/	誠心誠意、確実迅速に、医療を支えます  海井医科器械株式会社 本社 〒741-0063 岩国市錦見2丁目101-3 TEL 0827-46-0115(代) FAX 0827-46-0116 周南営業所/山口営業所/宇部営業所/下関営業所/海井福祉サービス/商品部 仁天堂			
 有限会社 アウルズコーポレーション 〒740-0017 山口県岩国市今津町1丁目10-6 Tel. (0827) 28-6344 Fax. (0827) 28-6345 E-mail : info@owls-corp.jp URL https://www.owls-corp.jp/	酒井酒造株式会社 岩国市今津町「J」1番31号 TEL 0827-28-6344 FAX 0827-28-6345 お酒は千歳になってから。 飲酒運転は法律で禁止されています。	心から心へ 橋わたし 橋	制服のサンワ 小学校・中学校・高校・短期大学指定服)製造・販売 作業服・事務服・体育衣料・官公庁制服 三和商事株式会社 〒740-0018 岩国市麻里布町7丁目2-22 TEL (0827) 21-8255(代) FAX (0827) 21-8258	
すてきなお宴ひろげます ～錦帯橋のホテルです～ 岩国国際観光ホテル https://www.iwakunikankohotel.co.jp 〒741-0062 岩国市岩国1丁目1-7(錦帯橋畔) TEL (0827) 43-1111(代) FAX (0827) 41-2483	日本はもとより世界各国へお花が贈れます 一級フラワー装飾技能士 日本フラワーデザイナー協会会員 双葉園 本店 岩国市今津町5丁目4-5 TEL(24)3513・FAX(23)2828 AM9:00～PM6:00 支店 岩国市南岩国町2丁目 中央フード平田店内 TEL&FAX(0827)31-1455	御菓子所 岩どらの店 いがもち 桜庵 三木屋 岩国市今津町1丁目6-6(国道沿い) ☎ (0827) 21-3064 桜庵 三木屋 検索		
アパマンショップ HOUSE DO 岩国南店 代表取締役会長 安本 政人(昭和39年卒) 代表取締役社長 安本 渉(平成3年卒)  株式会社 スクエア 岩国市今津町1丁目2-25 本社 TEL0827-23-5353 https://iwakuni-fudosan.jp	丹精こめた季節の味  よしだ新館 YOSHIDA 岩国市岩国2丁目18-6(尾根神社前) TEL (0827) 43-2277	安全・安心をモットーに 信頼ある製品・技術をご提供します!  朝日鉄工株式会社 ASAHI 本社・本社工場 〒740-0045 岩国市長野1815番地8 TEL (0827) 38-3366(代) FAX (0827) 38-3337 ホームページ https://www.asahitekko.co.jp/		
地域を支える力 先進の工法と確かな技術で地域の安全と安心に貢献します。 civil engineering work MIYABE 株式会社 ミヤベ 代表取締役社長 宮部 智之 本社 山口県岩国市元町一丁目8番10号 Tel 0827-21-8245 Fax 0827-23-8418	「昔の造り・香り 家庭の味」 おいしいつけもの うまもん® 見学しよう。 土蔵造りの 漬物工場 お問合せはこちらから うまもん 検索 www.umamon.co.jp 〒741-0062 岩国市岩国1丁目14-11 ☎ 0827-41-2115	FUTABA SPORTS フタバスポーツ Mizuno & SPORTS用品全般 〒741-0072 岩国市平田5丁目28-14 TEL (0827) 32-1281 FAX (0827) 32-1282		